

基礎看護学【看護アセスメント論Ⅰ】

担当教員	菅村 聡子	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第1学年/後期	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的	1) 看護理論を活用して、アセスメント能力を身につける。 2) 看護の問題を解決するための思考過程について学ぶ。		
授業の形式	主として講義や課題学習、グループワークを行う。		
成績評価の基準等	出席・授業や演習の参加状況・課題・1回の筆記試験を総合的に評価する。		

【教科書・参考図書】

番号	書 名	著者名	発行所
①	新体系看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ		メヂカルフレンド社

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	演習内容	教科書	担当教員
第1回 ～ 第6回	看護におけるアセスメント	1. アセスメントの目的 2. アセスメントの過程 3. 看護論演習 4. 事例演習	事例演習	①	菅 村
第7回 ～ 第15回	看護過程と臨床判断	1. 看護過程に関する基礎知識 1) 看護過程とは 2) 看護過程の構成要素 3) 看護診断とは 4) 事例演習 2. 臨床判断に関する基礎知識 1) 臨床推論と臨床判断 2) 臨床判断モデル 3) 臨床判断のプロセス 4) 事例演習	事例演習	①	菅 村
修 了 試 験					

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。